

令和6年度小松市立蓮代寺小学校 学校評価2

	目標・具体的取り組み	取組の状況（中間・8月提出）	取組の成果と課題（年度末・3月提出）
生徒指導 (菅波)	<p><いじめの積極的な認知と早期対応></p> <ul style="list-style-type: none"> ・学期に1回いじめアンケートと担任による個別面談を実施する。 ・軽重に関わらず、いじめの訴えがあったものについて対応記録をとり、その都度情報共有を行う。 		
特別支援教育 (齊官)	<p><支援を必要とする児童の指導・支援の充実></p> <ul style="list-style-type: none"> ・年間3回校内支援委員会部会を開催し、児童にかかる複数の職員で共通理解を図りながら、支援の必要な児童の支援について検討する。 ・支援が必要な児童については、必要に応じて支援会議を開催し、誰がいつ、何をするのかを協議し、支援の充実を図る。 		
道徳教育 (表)	<p><授業を中心に教育活動全体を通して道徳教育の充実を図る></p> <ul style="list-style-type: none"> ・道徳授業の指導法について校内研修会を年1回以上行い、指導力の向上を目指す。 ・保護者に年1回以上の授業公開を行ったり、道徳通信等で重点内容項目の授業のふり返り等を紹介したりして家庭との連携を図っていく。 		
読書教育 (齊官)	<p><多くの本にふれ、読書習慣を確立する></p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎週木曜日の朝学習は、朝読書の時間とし、手元に本がある習慣づけの一助とする。 ・お勧めの本の紹介や新着図書情報を図書だより等を通じて年6回以上公開する。 ・学期ごとの読書の目標を達成できるように推進する。 		
キャリア教育 (吉村)	<p><学校の特徴を生かし、計画的にキャリア教育を推進></p> <p>キャリア教育の視点を意識して各教科や総合的な学習の時間に外部講師を招聘したり、見学に行ったりして社会とつながり、よりよい未来を拓く児童の育成を目指した活動を学期に1回以上行う。</p>		
保健健康教育 (大江・丸山)	<p><自分の心の状態を理解し、適切に対処できる子を育む></p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康チェックやアンケートを行い、自分の心と体をつめ、自己理解をすすめる。 ・全校で体をほぐす体操に取り組み、心と体を整える習慣をつける。 ・3, 5, 6年生で授業実践を行い、心と体のつながりについての研究を推進する。 		
ICT活用 (田中)	<p><日常的なICT機器の活用を推進する></p> <p>健康チェックやアンケートをICT機器を使って行い、授業以外の場でも活用する。Qubenaを用いた家庭学習も定期的に行い、家庭学習での使用頻度も上げる。</p>		
家庭・地域社会との連携 (教頭)	<p><学校教育活動におけるSDGsの取組を発信></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ユネスコスクールとしての教育実践を地域に発信し、特色ある学校づくりを行うため、各学年等のとりくみを紹介する。 		

学校関係者評価	
---------	--